

2022 年 11 月_中古車市場の動向

1. オークション市場の動向

(1) 出品台数

- ・ 11 月のオークション出品台数は昨年同月の 2 割以上の増加となり、2 ヶ月連続でプラスとなった。
- ・ 昨年が低水準だったため大幅な反動増となった。小売りが厳しく成約率の下落により再出品車両の増加が大きな要因となった。

(2) 落札台数

- ・ 11 月の AA 落札は、前年同月の 1.5 割以上の増加となり、今年に入って初めてのプラスとなった。
- ・ 1 月から 10 カ月連続のマイナスであったが、11 月に入りプラスに転じた。成約率の下落傾向が続いており落札しやすい状況となってきた。USS 会場の落札増が全体の数字を押し上げた。

(3) AA ワンプラ落札台数

- ・ 11 月の AA ワンプラ落札は、前年同月の 1 割以上の増加となり、15 ヶ月振りにプラスに転じた。
- ・ 昨年 9 月から 14 カ月連続でのマイナスであったが、11 月に入りプラスに転じた。オークション会場の成約率の低下による出品台数の増加が大きな要因となった。AA ワンプラも USS 会場の落札増が全体の数字をけん引した。

2. 共有在庫市場の動向

(1) AS ワンプラ（共有在庫）出品台数

- ・ 11 月末現在の出品台数は、10 月末に比べ 1.3 万台程度のプラスとなり、3 ヶ月連続の増加となった。
- ・ 5 月末より一気に減少傾向となり、8 月末までには 2 万台以上の減少となったが、9 月よりプラスに転じ 11 月以降も増加となっている。12 月入っても 2 千台程度の増加となっており、小売市場の低迷が出品台数増となっている。

(2) AS ワンプラ（共有在庫）落札台数

- ・ 11 月の AS ワンプラ落札は、小売市場の低迷が大きく影響し、2 ヶ月連続での前年割れとなった。
- ・ AA 会場では出品台数も回復傾向となり、AS ワンプラも同様に出品増となっているが、小売市場の低迷が心配である。年明けの流通市場と小売市場から目が離せない。